

わかつばき

wakatsubaki

2011
JANUARY
MATSYUYAMA

Main Contents

■新年のご挨拶

「みんなに誇れるまち まつやま」の創造へ
第59代理事長 大野剛嗣

- 2011年度松山JC 新役員紹介
- 2011年度松山JCシニアクラブ 新役員紹介
- 出向者報告 他



JCI



2011
MATSUYAMA
JC

明るく元気に前向きに!!
住みなすものは 心なりけり

社団法人松山青年会議所 松山JC 検索
<http://www.matsuyama-jc.or.jp/>

新年のご挨拶



第59代理事長
大野 剛嗣

皆様、新年明けましておめでとうございます。

いよいよ二〇一一年が始まりました。本年は「明るく、元気に、前向きに!! 住みなすものは、心なりけり」のスローガンのもと、この愛すべき地域の元気を取り戻すべく活動していきたいと思っております。

松山は今、司馬遼太郎原作のNHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」の放映などで様々な注目を集めております。この物語は、激動の明治時代、松山藩の藩校だった明教館の流れをくむ愛媛県第一中学校で学んだ若者たちが、各方面で活躍する物語です。我々は現在、当時と同じく国際的な競争を強いられる状況に直面しております。経済や技術、産業の革新的な発達により、情報は垣根なく洪水のように流れ、移動時間も短縮。地方に住む我々にも国際的な視点や競争力が求められ、時代は大きな転換期を迎えてます。

第二次ベビーブームに生まれた私たちは、受験戦争に代表される競争の中で育つてはきたものの、「ニートや引きこもりなどが激増しています。これは、「誰かが何とかしてくれるだろう」というような甘えた考えが蔓延しているからではないでしょうか。このような時代からこそ、次の十年を担うべく我々が自ら判断し、責任を持って積極的に行動しなければならないと考えます。そして、青年会議所の「奉仕・修練・友情」という三信条をもって成長することにより、生涯にわたり地域で活躍できる人材になることが、「みんなに誇れるまち『まつやま』」の創造へとつながっています。

社団法人松山青年会議所は、創立してから五十九年を迎えます。今年は、先輩より連綿と受け継がれたこの伝統ある青年会議所を見つめ直す、一つの区切りの年と考えてます。そして、来るべき六十年にさらなる飛躍を迎えるべく、尽力して参りたいと思います。六十年の歴史を良くするのも、悪くするのも我々次第です。

「住みなすものは心なりけり」。どうぞ一年間、よろしくお願ひいたします。

新年明けましておめでとうございます。
ご視聴を申し上げます



2011年度シニアクラブ会長
伊藤貴志男

新年明けましておめでとうございます。

現役の皆様には、平素よりシニアクラブの活動に大変なご理解・ご協力を賜りましてありがとうございます。また、二〇一〇年度社団法人松山青年会議所理事長の井川直樹君が、二〇一一年度公益社団法人日本青年会議所副会頭にご就任されましたことを、心よりお慶び申し上げます。

さて、二〇一〇年を振り返つてみると、海外ではハイチでマグニチュード七・〇の大地震が発生、死者は二十三万人にも上りました。チリでは落盤事故で地下約七百メートルに作業員三十三人が閉じ込められましたが、事故発生から六十九日目に全員無事生還されました。そして国内では、四月に宮崎県で口蹄疫が発生し、四ヶ月間で牛と豚約二十九万頭を処分。九月には気象庁が今夏の猛暑を三十年に一度の異常気象と認定しました。また、愛媛県内では七月の集中豪雨による土砂崩れで、夏目漱石と正岡子規ゆかりの愚陀仏庵が全壊しました。

一方では暗いことばかりでなく、一月には愛媛マラソンが市民マラソンとして生まれ変わりました。また、バンクーバー冬季オリンピックやサッカーW杯南アフリカ大会、アジア大会陸上やり投げなどで、愛媛出身のアスリートが活躍されました。

大野剛嗣理事長は、「不況の世の中、心まで不況になつてないですか、明るく元気に前に踏み出してこそ何かが始まること」と言われています。二〇一一年の日本列島は大雪でスタートしましたが、現役の皆様は異常気象に負けることなく、この言葉通り前向きな気持ちで事業を進めてください。

全国会員大会誘致もあと一步の所まで来ています。今こそ、現役の皆様とシニアクラブが一丸となり、夢の実現に進んで行きましょう。二〇一一年、社団法人松山青年会議所が飛躍されますことを祈念申し上げます。



愛媛県知事
中村 時広

二〇一年の年頭に当たり、謹んで新春のお喜びを申し上げます。

社団法人松山青年会議所の皆様におかれましては、日ごろから、地域のネットワークを大切にしながら、明るい豊かな地域社会の実現に多大な御尽力をいただき、深く感謝いたしますとともに、県政の推進に格別の御理解と御協力を賜つております。厚くお礼を申し上げます。

私は、県民の皆様の心温まる御支援をいただき、昨年十二月一日に、愛媛県知事に就任いたしました。これから、皆様とともに、「愛顔（えがお）あふれるさと愛媛づくり」に取り組んで参りたいと考えておりますので、どうかよろしくお願ひ申し上げます。

さて、本県経済は、現在、緩やかに持ち直しあるもの、依然として雇用環境は厳しく、個人消費は低迷しております。改善には足踏み感が見られます。県におきましては、特に就職環境が悪化している若年者の就職支援を行なうたるお願い申し上げます。

中小企業の経営基盤強化に向けた金融対策や「愛媛県経済成長戦略二〇一〇」にもとづく成長産業の育成などに全力で取り組んでいます。

幸い、県内には、東予の高い技術を持った中小企業によるものづくり産業をはじめ、中予における大学のインテリジエンス機能とサービス・観光業、南予の豊かな自然環境を活かした農林水産業など、東・中・南予それぞれに、先人が自然条件や社会条件をふまえて築いてきた力強い産業等が根づいており、今後、「愛媛の底力」である各地域の個性や強みを十分に發揮させて、本県経済の活性化につなげたいと考えています。

更に、NHKのスペシャルドラマ「坂の上の雲」の放送などにより全国的に認知度が高まっている松山市と県内各市町との連携を強め、新たな広域観光ルートの開拓や修学旅行の誘致、松山空港の国際定期便を活用した外国人の誘客促進等にも積極的に取り組んで、参ります。

このよう中、貴青年会議所におかれましては、全国会員大会での県産品のPRはもとより、「まつやま市民シンポジウム」や「わんぱく相撲」、「松山春まつりお城まつり」等の住民参加のイベントを積極的に開催されるなど、地域の情報発信や活性化を熱心に図られており、大変心強く存じます。どうか皆様方には、会員相互の結束のもと、前向きな気持ちで未来をしつかりと見据えながら、地域に根ざしたまちづくり・人づくり・青少年育成に取り組んでいただき、「愛顔あふれる愛媛県」の実現に、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、社団法人松山青年会議所のますますの御発展、並びに皆様方の今



松山市長
野志 克仁

新年あけましておめでとうございます。

社団法人松山青年会議所の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

また、日頃から、市政の推進に格別のご理解・ご協力を賜り、深く感謝いたしますとともに、「奉仕・修練・友情」の三つの信条の下、「明るい豊かな社会」の実現に向けて、多大なご尽力をいたさります。

私は、今、本当に笑顔が少ない時代だと考えております。こういう時代だからこそ一人でも多くの人に笑顔になつてもらい、この松山を何事にも「前向きなまち」にしたいと考えています。そこで、「一人でも多くの人を笑顔に」全国に誇れるわがまち松山」をキヤッチフレーズに掲げ、七本の柱からなる公約をお示しさせていただきました。その第一の柱が「誇れる行政サービスで笑顔に」、二つ目が「誇れる言葉で笑顔に」、三つ目が「誇れるまちの安全・安心で笑顔に」、四つ目が「誇れる子育てで笑顔に」、五つ目が「誇れる福祉・医療で笑顔に」、六つ目が「誇れるまちの長所を活かし笑顔に」、七つ目が「誇れる地域の宝を磨き笑顔に」です。これらを着実に推進する中で、「一人でも多くの人に自分たちのまちへの「愛着や誇り」を作り出したいと考えています。

このような中、社団法人松山青年会議所におかれましては、「まつやま市民シンポジウム」、「松山春まつりお城まつり」、「俳句甲子園」など、様々なイベントの開催によって市民のまちづくりに対する機運の醸成や協働意識の高揚を図つていただいております。特に昨年は、四月の「流鏑馬（やぶさめ）」や八月の「まつやま市民フェスティバル」における野外ライブなどで市内中心部の新しいにぎわい創出エリアとして第一期整備が完了した「堀之内公園」を利活用するなど、積極的に本市の魅力を、情報発信していただいております。どうか皆様方には、会員相互の強固な團結力、そして持ち前の若さと行動力で、本市の発展にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、社団法人松山青年会議所の益々のご発展と会員各位のご活躍を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

市民フェスティバル実行委員会実行委員長
前崎 明

市民フェスティバル実行委員会の前崎です。今年度のシンポは実行委員会として組織されます。メンバーや皆様には例年通りに頑張ります。よろしくお願いいたします。

副実行委員長
島田 正光

城山公園（堀之内）を中心開かれるまつやま未来創造会議のシンポは、松山を活性化させることができます。この事業により、松山に多くの人が来ていたら嬉しいです。よろしくお願いいたします。

例会室 道しるべ委員会委員長
和泉 北斗

「人が生きていいく上で大切な心構え」を三回の例会を通じてご提案したいと考えております。また、本例会は「公開」を前提としておりますので、市民の皆様にしつかりと訴えられます。

副委員長
西條 大樹

道しるべ委員会で副委員長を務めさせていただきます。気付けば今でJC三年目。微力ながら、和泉委員長を支えメンバーと共に、「明るく元気に前向きに邁進してまいります」と思っています。

未来室 まつやま未来創造会議議長
門屋 光彦

この度、まつやま未来創造会議の議長を拝命いたしました。私の座右の銘であります「人間関係を大事にする」をモットーに、日々精進してJC活動に励んで参りますので、一年間、よろしくお願い申し上げます。

副議長
岡田 和徳

まつやま未来創造会議副議長の岡田和徳です。門屋さんの未来を、できるだけ具現化して形に残せたらと強く思います。二〇一年は、議会に皆様に福が来るようくお願い致します。

春まつりお城まつり実行委員会実行委員長
伊藤 義宏

四月三日に開催される松山まつりお城まつりでは、大名行列・パレード・城山公園（堀之内）でのイベント等を行います。一生懸命企画・運営しますので、メンバーの皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

副実行委員長
梶木 龍臣

二〇一一年度の春まつりでは、多くのメンバーや市民の方に参加していただけます。どうかよろしくお願いいたします。

例会室 人づくり委員会委員長
佐伯 正芳

人づくり委員会委員長をさせました。「明るく元気に前向きに」をテーマとして、一年間例会行事を行います。

副委員長
小西 健一

人づくり委員会の副委員長をやらせています。若い佐伯委員長を支えて、松山JCのメンバーやスキルアップになるような例会を考えていきたいと思います。

総務渉外室 渉外広報委員会委員長
山本 修平

涉外広報委員会は、広く内外に社団法人松山青年会議所の活動を発信し、私たちの進める明るい豊かな社会の確立に向けた運動に、一人でも多くの賛同を得られるよう、通年をかけて取り組んでまいります。

副委員長
富永 良紀

「わかつぱき」やMJCを通じて、皆様の活動を面白おかしく真面目に発信します。渉外活動について、皆様の活動をしっかりとサポートできるよう頑張ります。

会員拡大実行委員会実行委員長
大野 剛嗣
(兼任)

会員拡大実行委員会の副実行委員長を拝命いたしました。谷本敦志です。新入会員目標五十五名を必ず達成したいと思います。皆様のご協力のほど、よろしくお願いいたします。新入会員の情報がございましたら教えてください。

副実行委員長
谷本 敦志**わんぱく相撲実行委員会**実行委員長
神野 能成
(兼任)

相撲の取組、その後の表情周りを巻き込むそのエネルギーをひた向きます。相撲を通して子供達は学び、大人は気付く。それがこの事業にはあります。多くのメンバーや皆様と共にこの事業に関わって行きたいと思います。

副実行委員長
岡本 公一**総務渉外室 総務委員会**委員長
菅 正一朗

この度、二〇一一年度総務委員会委員長をさせていただきました。二〇一一年度も総務委員会で副委員長を担わせていました。前年会より総務委員会一筋でやつてきました、はや五年。今年一年、委員長として学び楽しんでいきたいと思います。皆様よろしくお願いします。

副委員長
渡部 尚

二〇一〇年度に引き続き、二〇一一年度も総務委員会で副委員長になりました。前年度の経験を活かして、委員長をはじめメンバーの皆様のお役に立てるよう頑張ります。

2011年は

ブレーキ掛けずに、突っ走ります！

2011年度 シニアクラブ役員紹介

ご挨拶

この度、今年度シニア幹事を務めさせていただこととなりました、松山青年会議所シニアクラブのひな鳥・河野です。大野理事長をはじめ現役メンバーの皆様、昨年度は盛大な卒業式をしていただき、誠にありがとうございました。

今年度は伊藤会長、三好副会長のもと、私を含めて6人（私、奥村君、小川君、門田君、窪田君、西平君）体制で1年間シニアクラブの運営に携わっていきますが、シニアクラブ1年目ということでの甘えは排除し、分からることはその都度確認、しっかりしたシニアクラブ運営を目指して努力していく所存です。（なぜか所信表明のようになってしまいました…）

また、我々2010年度卒業生には、他のシニアクラブメンバーに無い特徴があります。それは、現役メンバーの皆様に一番近い存在だということです。その特徴を活かして、シニアと現役をつなぐ架け橋となるよう頑張っていきますので、今後ともよろしくお願いします。

最後になりますが、社団法人松山青年会議所の益々のご発展をお祈り申し上げます。

2011年度シニア幹事 河野行信



シニア幹事
門田 伸治



シニア幹事
河野 行信



会長
伊藤貴志男



シニア幹事
窪田 聰



シニア幹事
奥村 裕紀



副会長
三好 哲生



シニア幹事
西平 孝志



シニア幹事
小川 仁

ブレーキ掛けつつ、
突っ走ります！



人気グループ・少女時代もダンスで祝福

2010年度 卒業式報告

去る2010年12月21日、社団法人松山青年会議所の2010年度卒業式が行われました。

卒業式後の懇親会では新入会員中心の設営、アトラクションと新たなる試みで卒業生を送り出させていただきました。新入会員がアトラクションで少女時代の格好をして踊るという身の毛もよだつシーンもございました。当日を迎えるまでに、新入会員同士がひとつの物を必死で作り上げていく姿に感銘しました。この緊張感、独特の雰囲気を味わえたメンバー全員が、松山のために更に邁進していくこと確信しております。第58代井川理事長をはじめ、現役メンバーの卒業生の皆様に対する熱い感謝の思いが伝わったのではないかと思います。盛り上げていただいたメンバー、設営に携わったメンバー、ありがとうございました。

最後になりましたが卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。そして、ありがとうございました。

2010年度拡大アカデミー委員会 委員長 岡田和徳

出向者報告

涉外委員会 副委員長 森 洋平

総務グループ涉外委員会として

この度、「公益社団法人日本青年会議所総務グループ涉外委員会 副委員長」として、本会議所より出向させていただきます森洋平です。まずは、出向に承認いただきまして、心より感謝申し上げます。

涉外委員会の役割とは、二〇一一年度日本JCが発信する運動を、常に“最前線”に立て支援すること。特に本年は、昨年公益社団法人格への移行を果たし、丸一年間かけて初めて実績を残す重要な年度であります。また、日本JCが設立されて六十周年という節目を迎える年度であります。対外はもちろん、全国に展開されている対内組織への連絡調整をより迅速に行う機関として、日本JCの会議・委員会の中でも最大のメンバー数を誇る委員会です。



バッジ授与式

本年度、社団法人松山青年会議所五十九年の歴史の中で、初めて副会頭を輩出するということで、多くのメンバーの皆様に井川直樹副会頭補佐をお受けしていただきました。補佐は、井川直樹副会頭の近くで日本JC運動の“最前線”を見ることがあります。そこで、様々な経験と多くの知識を得ることができ、そして、本気で日本を変えようと日々汗をかく同じ世代のJCメンバーに会うことができます。その経験を、補佐それぞれが松山青年会議所に持ち帰り、LOMを明るく元気にするものと確信しています。

 <p>地下1,000mより湧きだす天然温泉をたっぷり満えたお風呂いろいろ。お好きな湯舟にゆったりと体を浸して、心ほどける入浴タイムをどうぞ。</p> <h2>媛彦温泉</h2> <p>〒790-0913 愛媛県松山市畠寺3丁目4番5号 TEL 089-960-1441 URL http://www.himehiko.co.jp</p>	 <h2>マルマストリク</h2> <p>リフォーム&太陽光発電 クネット(手すり)</p> <p>松山本社 松山市問屋町3番6号 TEL 089-922-2121(代表) 今治本社 宇和島・大洲・西条・四国中央・多度津／営業所 http://www.marumastric.co.jp/</p>	 <h2>株式会社 ハート交通</h2> <p>真心の運転</p> <p>貸し切りバスのご用命は… ☎(089) 911-8810 〒791-8001 愛媛県松山市平田町311-1</p> <p>『白い旅人』のお供承ります。 全国どこへも、プランに合わせてご相談に応じます。グループでの旅行や巡礼・冠婚葬祭や各種イベントにご満足いただけます</p>
 <h2>M·G·Mストーン株式会社</h2> <p>建築石材・垂露・石塀・エクステリア・タイルのことなら</p> <p>〒791-8031 愛媛県松山市北斎院町58-1 TEL (089) 974-5915㈹ FAX (089) 974-5917 Mail : miura@m-gms.jp ホームページ http://www.m-gms.jp</p> 	<p>おかげさまで百周年、支えられて一世紀。</p> <p>総合建設業 明治43年創業</p> <p>留 株式会社 門屋組</p> <p>代表取締役社長 門屋 光彦</p>	 <h2>オールドイングランド</h2> <h2>道後山の手ホテル</h2> <p>松山市道後鷲谷町1-13 TEL 089-998-2111 www.dogo-yamanote.com</p> <p>シングル(1泊朝食付)9,600円／ツイン(1泊朝食付)9,600円 ※ツインルーム2名様ご利用時の1名様料金※宿泊前日2,100円UP</p>
<p>HARUNA tsubaki hotaru</p> <h2>maru group</h2> <p>mominoki goshiki By the Way maru yasaka motsunabe maru TEL 089-913-0806</p>	 <h2>リホームならお任せ!!</h2> <h2>株式会社 ビケン</h2> <p>TEL 0120-06-3138</p> <p>〒790-0041 愛媛県松山市保免上1丁目17-2 TEL: 089-947-3138 FAX: 089-947-5098 URL: http://biken-ehime.co.jp</p>	<p>京染呉服 きもの処</p> <h2>嵯峨野屋</h2> <p>〒790-0054 松山市空港通り1丁目6-28 TEL 089-968-6555 TEL 0120-14-8835 http://home.netcruise.jp/~hitosi/</p>
<p>文豪たちの愛したゴルフ場</p>  <h2>奥道後ゴルフクラブ</h2> <p>プレー料がお得になる 「メモリアル友の会」会員募集中!</p> <p>〒799-2424 愛媛県松山市八反地乙102 TEL 089-993-3311 FAX 089-993-0576 http://www.okudogo.co.jp/golf</p>	 <p>想いをカタチに…</p> <h2>株式会社 松山建装社</h2> <p>TEL (089) 941-5221(代) 松山市三番町7丁目1-7 URL http://www.kensosya.co.jp E-mail info@kensosya.co.jp</p>	<p>～地域の文化を大切にする～</p> <h2>清酒 桜うづまき</h2> <p>桜うづまき酒造株式会社 松山市八反地甲71 ☎ 089-992-1011</p>
<h2>元気が1番!</h2> <p>地域に愛され、社会に貢献</p> <h2>PR/印刷</h2> <p>〒790-0932 松山市東石井一丁目10-30 TEL 089-956-2442 FAX 089-956-2180 E-mail: amanop@poppy.ocn.ne.jp</p>	<p>一石に託す家族の絆</p> <p>営業品目：墓地・墓石・石材一般</p> <h2>豊野中石材工業</h2> <p>松山市平井町甲2549番地2 TEL(089)975-3075 FAX(089)975-8392 http://www.ishigoro.co.jp</p>	  <p>株式会社 モバイルコム</p> <p>NTT docomo</p> <p>TEL 0790-0062 本社/松山市南江戸3丁目5-20 TEL (089) 926-3030 FAX (089) 926-3399 http://www.mobilecom.co.jp</p>
<p>人にやさしく、環境にやさしく</p>  <p>廃棄物の総合処理</p> <h2>松山容器株式会社</h2> <p>〒791-8042 愛媛県松山市南吉田町2145番地1 TEL 089-971-5403 FAX 089-973-1517 http://www.matsuyama-youki.jp/</p>	 <p>WORKS</p> <ul style="list-style-type: none"> ●企業VP制作 ●CM制作 ●イベント映像制作 ●各種デザイン <p>有限会社 シンエル・グラムール 〒790-0003 愛媛県松山市三番町7-2-9 1F TEL: 089-907-2556 FAX: 089-907-2557</p>	<p>住宅/店舗 設計・施工・リフォーム</p>  <h2>株式会社 マツモト</h2> <p>〒791-8042 松山市南吉田町2189-1 TEL 089-972-6090 FAX 089-972-6091</p>
 <p>空調・給排水衛生設備・設計施工</p> <h2>北四国エアコン(株)</h2> <p>松山市星岡一丁目11番20号 TEL. 089(956) 2171</p> <p>関連子会社：(株)愛媛設備管理センター</p>	<p>不動産のことならお任せ下さい！</p> <p>～賃貸・売買・物件管理・土地活用～</p> <h2>Sanpuku</h2> <h2>三福社宅サービスカンパニー</h2> <p>〒790-0012 松山市湊町5丁目5-5 TEL/089-915-2232 FAX/089-913-0329 URL/http://www.3puku.co.jp</p>	<p>まちをきれいに。 ビルをきれいに。 人をきれいに。</p>  <p>総合ビル管理・廃棄物処理</p> <h2>株式会社 西村商事</h2> <p>〒790-0003 愛媛県松山市三番町1丁目11番地3 TEL (089) 946-4222 FAX (089) 946-4233 URL: http://www.nisimura-syoji.co.jp</p>